

# 『学習の案内』について

杉戸町立東中学校

『学習の案内』とは、学習の「道しるべ」であり、学習のてびきです。各教科でこの1年間になにを、なんのために、いつ、どう学ぶべきかをまとめたものです。また、なにをもとにどう評価していくのかも記されています。



もう少し詳しく言うと、

## ○各教科の身につけたい力を確認する

それぞれの教科でどんな学習をするのか、また、学習したことによってどのような力がついて、どのように生かすことができるのかを確認できます。

## ○学習予定から、いつ、どんな学習するのか見通しをもつ

1年間でいつ頃に、どんな学習をするのか知ることができます。これにより、先を見通して、自主的に学習計画を立て、積極的に授業に参加できます。

## ○評価の観点や評価の方法を知る

通知表の評価は、観点別学習状況の評価を基本にしています。どのような規準、どのような方法で評価を行ったのかを知ることができます。これによって、自分の力をさらに伸ばしていくために、どのように重点を置き、どのように学習を進めていけばよいかわかります。学習のポイントをつかむことができます。

どんなこともやらされていることには、十分な成果はあまり得られません。しかし、自ら進んでやっていることには、成果が期待できます。学習の主役であるみなさんが自ら目標をもち、自分を高める活動を先生たちは全力で応援していきます。みなさんが学習内容の習得をしっかりできるように、『学習の案内』を作成しています。ぜひ、有効に活用してください。

## 「ライズeライブラリ」の紹介

現在、みなさんの多くの家庭でインターネット接続が可能になっています。そこで、基礎学力の充実と自ら学ぶ習慣づくりを図るため、インターネットを活用した「ライズeライブラリ」を紹介します。

「ライズeライブラリ」は、学校が契約しているので無料で使用できます。ここでは、各学年・各教科の内容についてのドリル問題があります。自分のIDを使ってアクセスすると、ドリル学習ができます。学習の内容は個々に蓄積するので、その履歴を見れば、自分の弱点を把握したり、繰り返し練習をすることができます。

「ライズeライブラリ」へのアクセスは、IDがあれば各家庭のコンピュータからできるので、家庭学習の有効な方法の1つとなるでしょう。学校でIDが1人1人にわりあてられ、接続までの手順が学校で説明されます。まずは、アクセスしてトライしてみませんか。

なお、場合により学校のパソコンの開放も検討しますので、相談してください。